

2 親子読書文庫

親と子の読書をとおして家庭の中に読書習慣を形成し、豊かな情操と心身の健全な成長を図ることを目的とし、親子読書文庫活動の推進に適当と思われる文庫を、町村をとおして指定し、協力援助を行った。

設置団体数は21。内訳は家庭文庫5、地域文庫4、幼稚園保育所文庫12、貸出は12,600冊

県北	伊達郡川俣町	南幼稚園文庫
	〃	ふれあい文庫
	〃	ゆずり葉文庫
	〃 月舘町	下手渡文庫
安達郡	安達町	智恵子のふるさと文庫
	〃 岩代町	田沢読書文庫
県中	岩瀬郡長沼町	なかよし文庫
	石川郡石川町	やさわ文庫
	〃 平田村	さくら文庫
	〃 浅川町	うさちゃん文庫
県南	西白河郡表郷村	アトリ文庫
	〃	たけのこ文庫
	〃 泉崎村	なかよし文庫
	〃 中島村	中島幼稚園文庫
会津	耶麻郡山都町	相川文庫
	〃 西会津町	森野文庫
南会津	南会津郡舘岩村	舘岩文庫
	〃	上郷文庫
相馬	相馬郡鹿島町	まのっこ文庫
	〃	なかよし文庫
	〃 飯舘村	草野幼稚園文庫

3 市町村援助のための団体貸出（読書施設への資料援助）

移動図書館や親子読書文庫から更に一步進めた形での援助であり、大規模な図書館事業を行う市町村に対して、長期にわたり一括大量に図書の出借を行い、地域図書館、公民館図書室の活性化を図った。

本年度の利用状況は、次のとおりである。

図書館	原町市	747冊	岩代町	3,000冊
	小野町	3,000冊	大信村	3,000冊
公民館	大玉村	1,256冊	白沢村	540冊
	長沼町	480冊	石川町	500冊
	中島村	1,000冊	矢祭町	600冊
	新鶴村	300冊	山都町	1,000冊
	金山町	400冊	鹿島町	950冊
	小高町	500冊		
			計	17,273冊

4 読書会用文庫

生涯学習時代を迎え、図書館・公民館及び学校活動の一環として各地に読書会が誕生している現状にある。

当館では、それら読書会用として幅広くテキストを備え援助を行った。また、読書会の運営等に関する相談にも応えた。

平成5年度の利用状況は、登録団体12、貸出タイトル103、貸出は689冊であった。

5 普及事業

(1) 第41回福島県図書館大会

- ・期 日 平成5年10月21日～22日
- ・会 場 いわき市文化センター
- ・参加者 公共図書館・公民館・社会教育関係職員、図書館協議会・公民館運営審議会委員、図書館利用者、各種文庫関係者、読書グループの会員 250名
- ・講演 ことばの散歩 荒川 洋治
- ・事例発表 <図書館の部>
「4月開館して」
岩代町図書館 司書 大内 正人
<公民館図書室の部>
「公民館図書室からの挑戦」
鹿島町公民館 館長 志賀 富男
<利用者の部>
「文庫活動を通して思うこと」
かべや文庫 代表 吉田 まさ子
- ・分科会 <図書館の部>
司会者 須賀川市図書館 館長 関本 昭
助言者 福島県立図書館 資料課長 佐藤 近義
<公民館図書室の部>
司会者 西郷村中央公民館 館長 橋間 博
助言者 福島県教育庁生涯学習課
主幹 伊藤 行和
<利用者の部>
司会者 いわき子どもの本を考える会
会長 工藤 滋子
助言者 いわき教育事務所
社会教育主事 齊藤 征一郎
- ・全体会
議長 双葉町図書館 館長 鎌田 益實

(2) 読書活動指導者養成講座

- ・テーマ 図書館における視聴覚サービスについて
- ・期 日 平成5年11月19日
- ・会 場 福島県立図書館
- ・参加者 公共図書館・公民館職員、社会教育関係者、 44名
- ・講 師 府中市立中央図書館長 髙原 安一

6 広報資料の発行

(1) 館報「あづま」

第44巻第1号～第2号（通館235～236号）を発行し、市町村教育委員会、図書館、公民館等に配付した。
発行部数 各1,500部

(2) 平成5年度福島県公共図書館・公民館図書室実態調査

県内公共図書館・公民館図書室の実態を把握し、図書館活動の振興に資するため、昭和54年度から毎年実施し、報